

## 読むと、晴れ☀️・・おすすめの本

6月は梅雨の季節。雨の日には、本を読みに来ませんか。  
今まで知らなかった、ステキな本と出会うかもしれません。  
**本の世界は別世界！ ひと休みの読書時間！**



若林正恭

『青天（あおてん）』 作者： 若林正恭 出版社： 文藝春秋

「青天」とは、相手に地面に倒されたときに、いやでも見える青空のこと…。  
高校アメフト部の、熱い友情と、挑戦がつまった青春スポーツ小説。



6月は環境月間

地球のみらい～空・水・森をみつめよう～



### 森って、 どんなところ？

「森」って何？自然の森と人工の森、世界や日本のいろいろな森、森にくらす生き物たち、水のめぐり…。イラストでわかりやすいので、気分よく読めてしまう絵本です！



### すごすぎる 天気の本

天気予報は毎日見るけど、なぜそうなるの？「雲」の正体は何？「ゲリラ豪雨」「線状降水帯」など、かわいいキャラクター、イラストで説明してくれるベストセラー本。



レイチェル・カーソンさん

生物学者として、農薬として使う化学物質の危険性を取り上げた著書『沈黙の春』は、アメリカにおいて半年間で50万部も売り上げ、後のアースディや国連の人間環境会議のきっかけを作りました。歴史上、初めて環境問題そのものに人々の目を向けさせた女性です。



「沈黙の春」

### 最近、地球が暑くて クマってます。

かわいいシロクマ親子のつぶやきに、思わず納得しながら、地球のことがとてもよくわかる写真絵本！全部ふりがな付きなので、短時間でしっかり読めます。



この本は面白い上に、可愛いシロクマの  
お絵にかかしにくるから、おすすめです。伊藤洋文堂

# 6月は、「考え」をつかむ本に挑戦!

言いたいことをキャッチ!

1回めのテストが終わりました～！いよいよそれぞれの学年の学習、活動が本格的になりますね!

どの学習、活動にも、必要な「文章を読んでいく力」を高めたいな～と思っている人は、多いと思います。

読書は苦手という人も、説明の文章の、**・主張・理由・例・まとめ** という型に慣れていきましょう!先生や友だち、そしてテスト問題などの言いたい事なども、しっかりつかめます!司書おすすめの本を紹介します!



## ニュース年鑑・ スポーツ年鑑 2026 他

2026版が入りました!  
全部読まなくても、選んで、  
興味のあるところから、読んで  
いく読み方でOK!です!  
右の本たちも入りました!ぜひ  
読んでみてください。



## 毎月新聞

ピタゴラスイッチの生みの親の筆者が、その月々に感じたことを独特のまなざしで書いた、世の中考察。難しい文章はなく、クスッと笑えるネタがある読みやすい本です。(ポリンキーのCMも作った人!)



池上彰さんの本はわかりやすい!

## なぜ僕らは働くのか

ニュース解説でおなじみの池上彰さんが、仕事、お金、働きがい、AIの進歩、多様性の尊重、人生100年時代、働くうえで考えるべき様々なテーマをマンガと図解で多角的に伝えます。温かくて前向きになれる一冊です。

## 進化しすぎた脳

東大教授の池谷先生が、中高生を相手に語った授業の記録。「記憶」「心」とは何か?「脳」に関する身近な疑問にこたえてくれる本。語り口調なので、読みやすいです。

※講談社ブルーバックスのシリーズはおすすめです!



## 中高生のための「かたづけ」の本



## 中高生のための「かたづけ」の本

自分のまわりがキレイになるだけでなく、人生が変わるきっかけを生み出す「かたづけ力」。かたづけの方法を具体的に紹介するとともに、「かたづけ力」が社会に出て、仕事にも役立つことを教えてくれます!

※岩波ジュニア文庫のシリーズはおすすめです!

5月に、本のリクエストにこたえてくれた皆さん、ありがとうございました。

